

ゆい
結づくりフらン

あ い さ つ か ら 始 ま る 北 茨 城 物 語

第2次北茨城市地域福祉活動計画
(平成27年4月～平成32年3月)



第2次北茨城市地域福祉活動計画策定委員会
社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会

ごあいさつ

～あいさつから始まる北茨城物語～



「おはようございます」、「行ってきます」、通学路に響き渡る子どもたちの元気な声。

私は、その言葉を聴くと、とても心地よい気分になります。

あいさつをされて「嫌な気持ちになる」「怒り出す」なんて人はいません。「あいさつ」は、だれもが、幸せな気持ちになれる、魔法のことばだと思います。なぜ、あいさつをすると気持ちが良いのでしょうか。

「あいさつ」は、人と人が出会ったときに交す最初の言葉ですが、多くの場合、それ自体に大きな意味はありません。しかし、あいさつには言葉以上に大きな力があります。

それは、「あいさつ」をすることにより、「私はあなたと仲良くなりたいのです」というメッセージを相手に発信し、メッセージを受け取ると、相手の人は安心し、心を繋いでいくのです。あいさつは、人と人とをつなぐ第1歩となるのです。

このようなことから第2次北茨城市地域福祉活動計画では、「あいさつから始まる北茨城物語」を、基本理念実現のための指針(活動のあいことば)として掲げました。

この計画を実際に魅力のあるものにしていくためには、市民一人ひとりが行動していくことが必要です。

まず、できることから始めましょう。それが「あいさつ」なのです。

市民とともに、行政や市内福祉関係団体等がみんなで手を取り合って「誰もが安心して暮らせるわたしたちのまち北茨城」をつくっていきましょう。

結びになりますが、この計画を策定するにあたり、ご尽力を賜りました本計画策定委員会の皆様、社協各支部を単位として開催した住民懇談会に貴重なご意見をお寄せいただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。あいさつといたします。

平成27年3月

社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会

会長 豊田 稔



ごあいさつ

第1章 第2次地域福祉活動計画の概要	1
1 第2次地域福祉活動計画策定の目的	2
2 地域福祉（行政）計画との関係	3
3 第2次地域福祉活動計画の期間	4
第2章 第1次地域福祉活動計画の評価と新たな課題	5
1 第1次地域福祉活動計画への取組み	6
2 第1次地域福祉活動計画の評価	8
3 住民懇談会から見えてきた新たな課題	17
第3章 第2次地域福祉活動計画の基本構想	19
1 基本理念と基本目標	20
2 第2次地域福祉活動計画の体系図	22





第4章 第2次地域福祉活動計画への取組み	23
1 取り組む方向と主な取組み	24
2 地域の課題とこれからの取組み	32
第5章 第2次地域福祉活動計画の進行管理	39
1 進行管理の目的	40
2 進行管理の考え方	40
3 進行管理のすすめ方	41
資料編	43
1 第1次地域福祉活動計画の評価	44
2 第2次地域福祉活動計画の策定経過	73
3 第2次地域福祉活動計画策定委員会設置規程	74
4 第2次地域福祉活動計画策定委員会委員名簿	75

「第2次北茨城市地域福祉活動計画」の策定にあたり、本会がふくし（やさしさ・ふれあい・ささえあい等）をテーマに募集し、ご公募いただいた写真・絵画を掲載しています。学校名・学年については、応募当時のものとなっています。

表紙の絵：絵画の部において最優秀賞に輝いた、関南小学校の浦田桜羽さんの作品です。



